

地域へ広げる！学生アドバイザー活動

協創の輪を広げよう2024

城西大学水田記念図書館学生アドバイザー

「学生が学生に相談できる」学生アドバイザー制度は、2012年にスタートしました。主な活動はレポート・論文作成に必要な文献検索や、パソコン利用のサポートですが、テーマを決めた「おすすめの本」紹介や、学部や学年を超えて交流できるイベントを企画して開催しています。さらに、公共図書館の行事への参加や近隣の学校との協働作業など、地域との連携活動にも積極的に取り組んでいます。



SALA加盟館 学生協働交流会

第1回 他大学の学生と交流を深めよう

第2回 他大学の学生とビブリオバトルを運営!?

SALA（埼玉県大学・短期大学図書館協議会）の新しいイベントとして「第1回SALA加盟館 学生協働交流会」が城西大学坂戸キャンパスで開催され、学生アドバイザー9名が参加しました。埼玉県内にキャンパスを設けている城西大学・立正大学・聖学院大学・獨協大学・駿河台大学・文教大学の計6つの大学から、図書館で活動している学生が集まり交流を深めました。

本イベントは、図書館業務に関わる学生（共通の存在同士）が「交流・連携」を通し、新たな知見の獲得、人脈の拡大、経験の蓄積など、学生生活や将来に繋がるきっかけ作りを目的として企画されました。初めに、他己紹介やボードゲーム等のアイスブレイクを行ったことで、初対面にもかかわらず非常に盛り上がりました。グループディスカッションでは、今後の活動を見据えて「他大学同士でも無理なく継続的な交流をするためには？」について話し合い、今後の活動につながる様々な案を共有しました。また、交流会終了後は学生アドバイザーによる図書館館内ツアーも行いました。

「第2回SALA加盟館 学生協働交流会」はオンラインで開催され、他大学と協力してビブリオバトルを運営・成功させるための打ち合わせを行いました。第3回の交流会は12月に開催予定です。

(第1回2024年5月25日、第2回2024年7月12日)



他己紹介やボードゲームで盛り上がり、グループディスカッションでは活発な意見交換ができました！



地域連携活動発表会

2024

坂戸市立図書館

「楽しもう！図書館を使った調べる学習コンクール応援講座」

7月30日（火）に行われた中村伸子先生の講義を引き継ぎ、同日7月30日（火）、8月2日（金）、8月6日（火）、8月8日（木）の4日間、昨年に続き学生アドバイザーが講師となり、本の探し方、調べ学習の取り組み方やまとめ方を中心に小学生をサポートしました。今年度は前年の改善点を元に、楽しく学習できるような雰囲気づくりや、資料の見直しを行い、分かりやすくまとめられるような工夫をしました。小学校3年生～6年生8名が参加し、参加した小学生からは「気になっていたことが分かって楽しかった！」「分かりやすく教えてくれてありがとう」などの感想が寄せられました。

(2024年7月30日、8月2日、6日、8日)



初日は、アイスブレイクとして「じゃんけん列車」「フルーツバスケット」を行いました！！

休み時間は一緒にお話しました。本を探す時も一緒に行動し、仲良くなったと実感しました！

※調べる学習コンクールとは、「公益財団法人 図書館振興財団」が運営する全国的なコンクールです。



← 調べる学習コンクールHP

担当した学生アドバイザーの意見・感想

小学生に分かりやすく伝えるために工夫したことは？

- 簡潔に伝えることと理解しやすいよう小学生目線で接すること。
- 小学生に伝わる言葉で教えられるよう心がけた。
- 小学生が記入するワークシートに使われている漢字や文章から、どのような言葉なら理解できるかを勘案しコミュニケーションを図った。

この講座を担当して感じたこと、得たこと

- 小学生のひたむきな姿勢は見習わなければならないと思った。
- 講座回数を重ねるごとに、参加小学生同士の仲が深まっているのが印象的だった。そういった無垢な一生懸命さやたくましさは忘れないようにしたいと感じた。
- ありがとうの気持ちとして折り紙のプレゼントをしてくれたのが嬉しかったです。



最後は、メッセージ付きのご褒美メダルをプレゼントしました！

